

令和6年度県産ブランド品確立支援業務（ブランド化戦略に基づく県産食材PR業務）の  
企画提案に係る質問への回答

令和6年1月19日掲載

No.	項目	質問事項	回答	
1	【仕様書】 第4 業務の内容	1 せりのプロモーション (春せりの消費拡大)	イ(ホ) これまでの業務で開発・作成した春せりのレシピ及びPRリーフレットの活用とありますが、イメージとしては店舗に置く・QRコードを設置してサイトへ誘導等でしょうか。	
2		ロ(ロ) 「春せりの魅力を消費者に対して効果的に発信することが出来る店舗」について、来客者数・県産品の使用度など条件はありますか。	来客者数・県産品の使用度等に定量的な条件はありません。	
3		2 令和3年度ブランド化戦略対象品目「せり」「メカジキ」の確立支援業務におけるブランド化推進手法の評価と今後のブランド化推進における留意点の整理	ロ(イ) および(ロ) R3~6年度の確立支援業務における両品目のブランド化推進及びその手法、成果、今後の改善点、留意点等の情報整理、評価等について、納品物として報告書等の作成が必要となるかと考えておりますが、どのようなアウトプットをイメージされておりますか。納品物の内容(仕様や規定)やボリュームをご教示ください。	本項目における取りまとめの仕様やボリュームについては、定めはありませんが、電子データでの提出を想定しています。 ①イ(イ)及び(ロ)のヒアリング等の結果と考察→①の結果等をふまえたうえで、②ロ(イ)成果や今後に向けた課題、改善点の整理→③ロ(ロ)参考とすべき留意点の整理、というように項目立てて整理してください。
4		3 県産ブランド品の利用拡大のための流通業関係者・実需者向けプロモーションの実施	イ 生産地視察会について、参加人数規模、視察地域や視察先の件数、対象品目の想定イメージを教えてください。	本項目における対象品目は、主に、別添の「みやぎの『食』ブランド化推進方針」に記載の県産食材(県産ブランド品)を想定しており、委託契約締結後、発注者が関係者及び受注者と協議したうえで選定します。規模感等については、より事業効果が大きい方が望ましいですが、業務全体の経費を勘案し、設定してください。 県産食材の認知度向上や継続的な取引につながることを前提に、より効果的な手法について御提案ください。
5			ハ せり等の加工品については「食べ方検討・提案会」等には組み込まない方向でしょうか。	本項目における対象品目は、主に、別添の「みやぎの『食』ブランド化推進方針」に記載の県産食材(県産ブランド品)を想定しており、委託契約締結後、発注者が関係者及び受注者と協議したうえで選定します。「食べ方検討・提案会」の開催手法について、より効果的な手法を御提案ください。
6	【仕様書】 第4 業務の内容	本事業の過年度施策における課題や改善点を教えてください。	本事業の過年度施策における課題や改善点については、本業務の中で取りまとめることとしています。 過年度施策の報告書等は、委託契約締結後に提供させていただきます。	